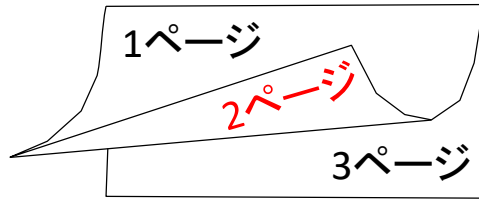


## 【材料】

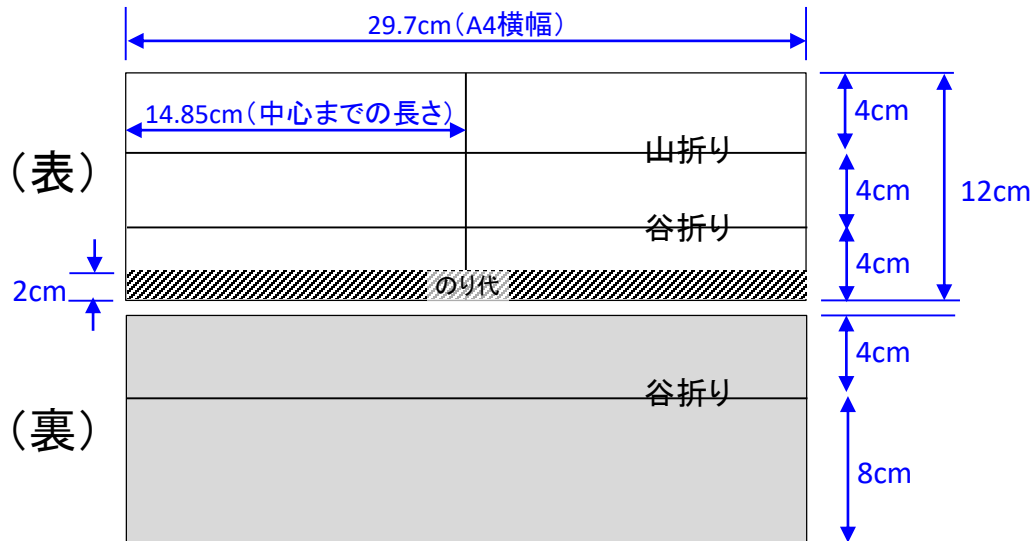
- ①印刷済み「沖縄防災カレンダー」一部  
※「A4横置き」、「長辺綴じ」、「両面」で印刷



※お手持ちのプリンタに両面印刷機能がない場合は、片面ずつの印刷で、左図の仕上がりにするように工夫する。

※文字の向きに注意

- ②厚紙(29.7cm(A4の横幅)×12cm)  
※裁断、線引きを事前に済ませておく。



- ③カードリング(4個)  
※径2cmのリングであれば何でもよい。(開閉式のものが使いやすい)

## 【道具等】

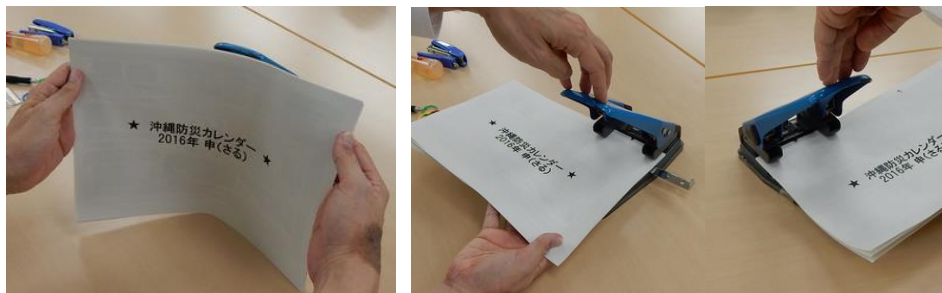
- ①穴あけパンチ
- ②ホッチキス
- ③はさみ
- ④ものさし
- ⑤筆記具
- ⑥のり



文具店や100円ショップ  
で入手できます

## 【作成】

### ①穴あけ(カレンダーとじ穴4箇所)



※穴あけ前に紙の端を整えておく。 ※用紙の端から計4箇所穴を開ける。

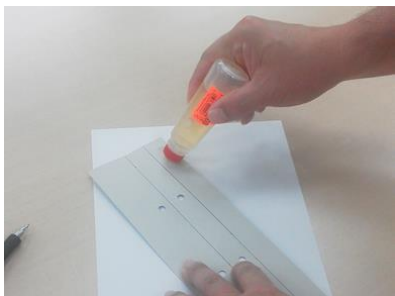
フック掛けで使う場合の穴開け ※クリップでの使用の場合は必要ない

### ②厚紙を横三つ折りにし、のり代の反対側から中心に穴を開ける。※端から約1cmの位置

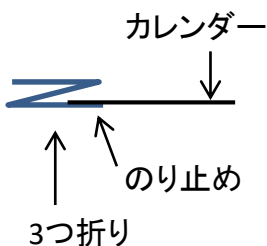


余分な穴が開くが、カレンダーの機能に影響しないので気にしない

### ③厚紙ののり代にのりをつけて、1ページ目を貼りつける。 ※1月が見える状態。



【真横から見た図】



### ④厚紙をホッチキスで止める。



紙を挟むことを考慮し、中心よりも若干外側にホッチキスの針を打ち込む。

### ⑤リングを通す。



### ⑥完成

ジャジャン！！



マグネット式クリップでの使用例

ここがポイント

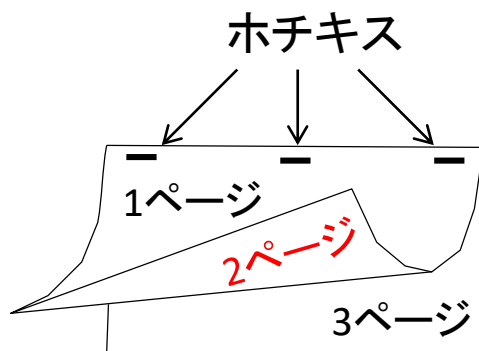


※月をめくるときは厚紙の下にはさみ込む。

# 細かな工作は面倒… という方へ

## 【ホチキスで仕上げる】

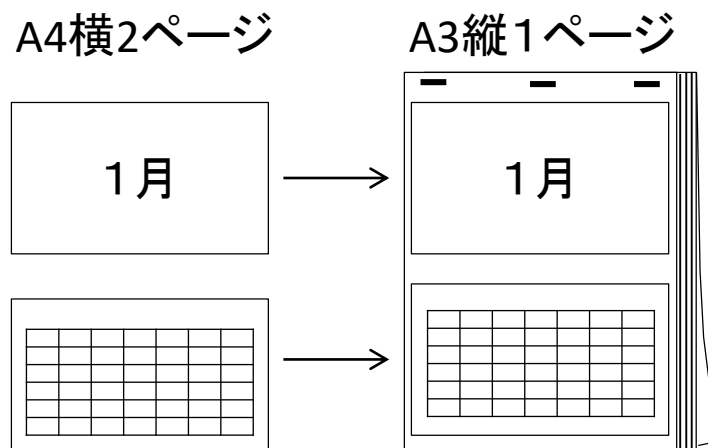
1. 「沖縄防災カレンダー」を「A4横置き」、「長辺綴じ」、「両面」で印刷する。
2. 長辺をホチキスで閉じる。



3. クリップ等で挟んで利用する。

## 【A3用紙2ページ印刷で作成】

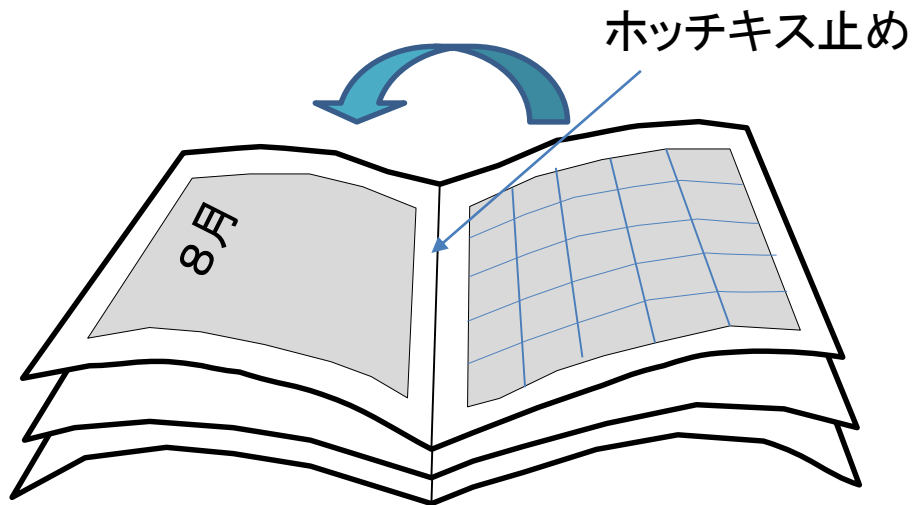
1. 「沖縄防災カレンダー」をA3用紙等に2ページ縮小印刷をする。その際、表紙は印刷せず、1枚に1月分となるように印刷し、1月から12月までをまとめて、上部をホチキスで閉じる。



2. クリップ等で挟んで利用する。

※もちろん、そのまま印刷し、壁に貼るなどして利用することも可能です。

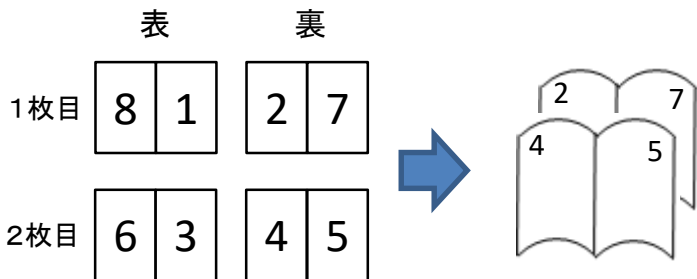
# 冊子版(中とじ)印刷可能なプリンタが利用できる場合



A3用紙にA4版冊子印刷をして仕上げたカレンダーの例



冊子版(中とじ)印刷イメージ



中止め可能なホッチキス



※冊子印刷の設定は、プリンタ付属のマニュアルを参照してください。